



年頭所感

末長一範代表の2025年の
想いをお伺いしました。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、明るい未来への期待が高まる一方、度重なる自然災害に見舞われ、多くの方が希望と不安の間で揺れ動いた一年だったと思います。そんな中、SUENAGA Groupは、私たちの挑戦が、誰かの希望や元気になることを信じて、歩んできました。

昨年2月、岡山市役所筋のオフィスビルを取得し、グループ6社の管理部門をTOCH HOLDINGSに集約しました。グループの人財・情報・アイデアが集まるハブとなり、垣根を超えたコミュニケーションを活性化することで新たな価値を創造し、バックオフィスから元気を発信する存在へと成長させていきたいと考えています。

2025年、SUENAGA Groupは創業90周年を迎えます。これま

での間、グループの礎を築いてこられた諸先輩方をはじめ、長きにわたり温かく支え続けてくださった皆さまへ、心より感謝申し上げます。時代とともに変化し、常に新たな挑戦を続けてきた私たちの歩みは、これからも続きます。これまで培ってきた経験と、新しい時代への決意を胸に、グループ2,400名の社員一人ひとりが主役となり、少しでも胸が高鳴れば失敗を恐れずチャレンジする。その挑戦が笑顔のタネとなり、新しさと元気が溢れるグループを目指しましょう。「さあ、次は何をしよう」と考えるだけでワクワクします。今年も新たなステージに一步踏み出し、私たちの挑戦が誰かの元気に繋がるよう真摯に取り組んでいきます。

本年が希望の満ち溢れる一年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

代表 末長 一範